

Palácio Nacional de Queluz

について



写真: Turismo do Estoril

ケルース宮 (Palácio Nacional de Queluz)

のちの女王マリア1世 (1734 - 1816) の夫ペドロ3世の命令で建てられ、王家の住まいとして使用されたこの宮殿は、18世紀後半のポルトガル建築の最も優れた例のひとつです。

ここには貴重な装飾美術品の美術館も設けられており、この宮殿をさらに素晴らしい場所にしています。美術館の所蔵品の大半は、かつて王家が所有していたものであり、王家の品としてふさわしい場所に展示されています。この部屋の多くは、ロカイユ様式の装飾がほどこされています。例えば「玉座の間」では、壁は鏡や素晴らしい木工細工で飾られています。

宮殿を取り囲む庭園には、噴水や装飾的な池がつくられており、神話をモチーフにした彫刻からきらめく水が噴き出ています。中でも、海王の庭園につくられた池の周りがある数々の彫刻は特に見ごたえがあります。

問い合わせ先

Largo do Palácio de Queluz 2745-191 Queluz

電話 : +351 219 237 300

ファックス : +351 219 237 350

Eメール: info@parquesdesintra.pt

ウェブサイト : <http://www.parquesdesintra.pt>

その他の情報

各種催し物の詳細については、イベントカレンダー (文化欄) をご参照ください。